

3学期もよろしくお願いいたします。

校長 吉田 知弘

3学期が始まりました。改めまして、昨年中は本校の教育活動に様々な形でご協力、ご支援を賜り、誠にありがとうございました。今年も教職員一同、生徒たちのために誠心誠意努力してまいります。保護者、地域の皆様方には、本年も変わらず、ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

また、冬休み期間中、生徒たちに関する大きな事故やトラブル等の報告はなく、みんな元気いっぱい、それぞれの目標・めあてに向かって有意義に過ごしてくれたようです。本日の始業式で元気で笑顔いっぱいの生徒たちに会うことができ、本当に嬉しく思います。この間も生徒たちの健康管理に努めていただきました各ご家庭、保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

さて、3学期は授業日数が1・2年生は50日、3年生は48日という1年で一番短い学期です。また、1月・2月・3月の語呂合わせから「行く・逃げる・去る」とも言われるように過ぎるのが大変早く感じる学期でもあります。

3年生にとっては、3学期は進路決定の大切な時期です。この間、目標としている進路希望の実現に向け、学習に全力投球すると思いますが、ここでの勉強は4月からの新しい生活でも必ず役に立ちます。中学3年間の締めくくりでもあり、4月からの準備でもあるこの3学期を悔いなく過ごしてください。

2年生は3年生からバトンを受け、すでに多くの場面で“学校の顔”としてその中心的役割を担ってくれています。3学期は最上級生となる4月に向け、態度でも心構えの面でも準備していくラストスパートの時期です。お世話になった3年生が安心して卒業していけるよう全力で頑張りましょう。

1年生は卒業期の学校行事を通して、2年生をしっかりとサポートすることが、皆さんが4月からなる「中堅学年」に求められる「先輩を助け、後輩のよき手本」となる準備機会となります。自分たちが“小山田中の屋台骨”であるという自覚をもち、より一層の成長を見せてくれることを期待しています。

今学期も日々の教育活動を大切にしながら生徒一人一人の成長をしっかりと支えていきたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。